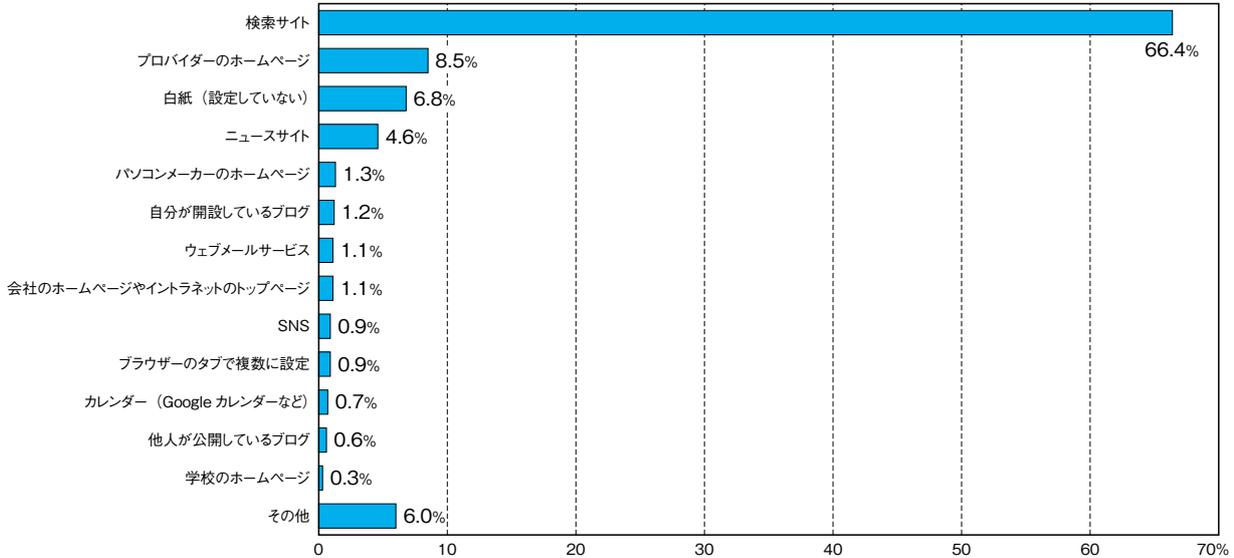


スタートページ/アカウント

■ 66.4%がブラウザのスタートページに「検索サイト」を設定

資料6-2-1 スタートページの種類(単一回答) N=2,000

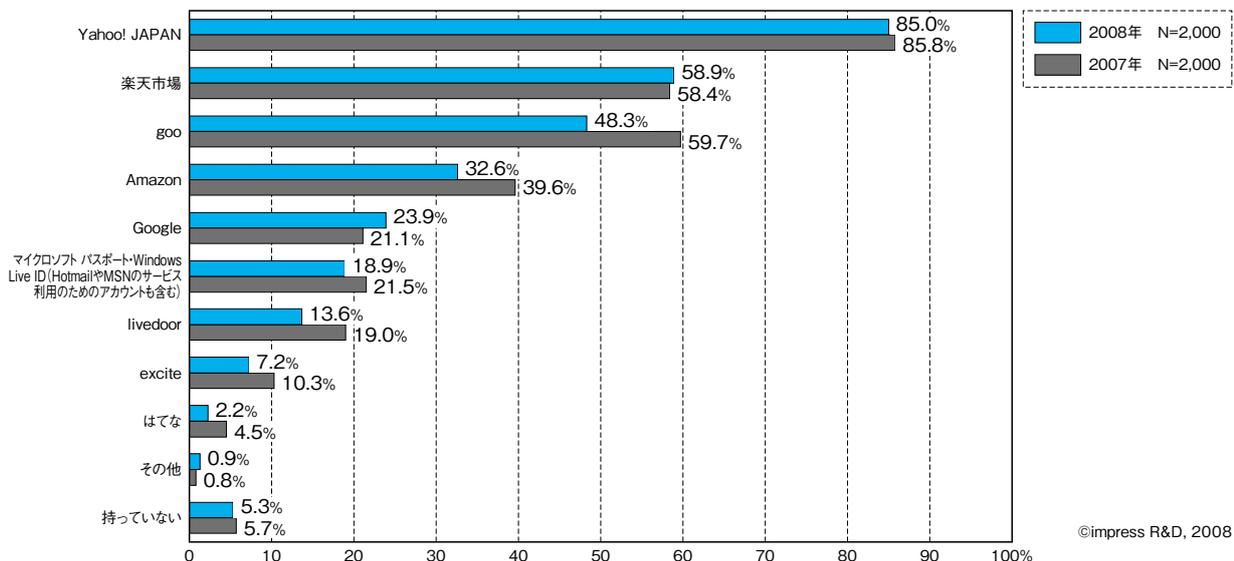


ネット上での行動の中心となる場所として、ブラウザを立ち上げたときに表示されるサイト(スタートページ)の種類を尋ねている。Yahoo! JAPANに代表されるような「検索サイト」が66.4%で最も高く突出しており、次いで「プロバイダーのホームページ」が8.5%、「白紙(設定していない)」が6.8%である。

©impress R&D, 2008

■ 8割以上が「Yahoo! JAPAN」のアカウントを取得

資料6-2-2 大手ポータルサイトのアカウント取得状況(複数回答) [2007年-2008年]



大手ポータルサイトのアカウント取得状況を見ると、検索サービスの利用率で最も比率の高い「Yahoo! JAPAN」が85.0%と突出して高く、「楽天市場」が58.9%、「goo」が48.3%が続いている。インターネット利用者のほとんどが「Yahoo! JAPAN」のアカウントを取得していると言える。

©impress R&D, 2008



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp